

県立図書館で調べよう

新潟県からの 移住・移民

近世以来出稼ぎの多かった新潟県では、明治中期以降、多くの人々が他府県や海外へと移住を行いました。

こちらの冊子では、「先祖が新潟から移住してきたらしいが、それに関連する情報はないか」「戦前に県内から満州に渡った人は何人いたのか」などの疑問の解決に役立つ資料をご紹介します。



『満州開拓農民入植図』部分

(新潟県立図書館ホームページ内「越後佐渡デジタルライブラリー」より)

新潟県立図書館

目次

1	明治以降の移住・移民全体について調べる	1
2	北海道への移住について調べる	2
	◎移住の歴史について	2
	◎移住した人々について	3
3	満州への移住について調べる	5
	◎移住の歴史について	5
	◎移住した人々について	7
4	ハワイへの移住について調べる	8
5	南米への移住について調べる	9
6	その他の地域への移住について調べる	9

凡例

『 』内は図書または雑誌のタイトル。()内カタカナはタイトルの読み。

「 」内は論文のタイトル。

タイトルの後は、版・巻次、著編者、出版社、出版年、当館請求記号。請求記号は[]内に記入。

*請求記号の後に「デジタル化済」とある資料は、当館ホームページ内「越後佐渡デジタルライブラリー」に掲載されています。資料保存のため、原則として現物の閲覧ができません。

資料には館外貸出できない資料もあります。貸出の可否は、蔵書検索の「持禁区分」で確認してください。「持禁区分」に「禁帯出」とあるものは、館外貸出できません。

閲覧の際に申請が必要な資料もあります。閲覧希望の際は、調査相談窓口で申請してください。また、一部複写のできない資料もあります。

1 明治以降の移住・移民全体について調べる

新潟県からの移住・移民の歴史を調べる際に役立つ資料をご紹介します。県人会の名簿や、手紙をまとめた資料等もあります。

・『新潟県の百年と民衆』 本間恂一，溝口敏磨／編 野島出版 1999 [N2*00/H85]

p117～135 「移民と出稼ぎ」

* 明治以降の新潟県からの移住・移民の歴史全体を取り上げています。巻末に参考文献のリストもあります。

・『新潟県史』通史編 全9巻 新潟県／編 新潟県 1986～1988 [N2*00/N724]

* 第6～8巻が近代（明治～第二次世界大戦）編です。各巻の巻末の用語索引で「満州」等のキーワードを引くと、目的のページを見つけるのが容易になります。

・『海外で活躍する新潟県民』海外移住者だより 第3集 海外移住事業団新潟県事務所／編 新潟県海外協会 1970 [N334/Ka19]

* 大正以降にアルゼンチン・ブラジル・ボリビア・カナダ・パラグアイ・ペルー・ベネズエラに移住した十七人が日本の家族に宛てた手紙と、移住者の略歴（移住年月日や移住の際の乗船名含む）が掲載されています。

・『最新全国新潟県人会々員名簿』 高橋竹治／編 全国新潟県人会々員名簿発行所 1930 [N280/5/30]

* 日本及び外国の各地で創設された「新潟県人会」の会員について、氏名や出身地、現住所、職業が掲載されています。

・『国際交流概要』 新潟県知事政策局国際課／編 新潟県知事政策局国際課 1996～（年刊） [N319/Ko51]

* 「海外移住・在外県人会」の項目があります。

日本海側の各県からの移住について調べる際には、次のような資料も参考になります。

- ・『裏日本 近代日本を問いなおす』 古厩忠夫／著 岩波書店 1997 [N210.6/F93]
- ・『「裏日本」はいかにつくられたか』 阿部恒久／著 日本経済評論社 1997 [N210.6/A12]

また、以下のような機関誌・年鑑類にも情報があります。

- ・『新潟県人』 『新潟県人』発行所
*大正4年～昭和14年版を所蔵しています（欠号多数）。
- ・『新潟県年鑑』 新潟日報社／[編] 新潟日報社
*昭和6年～平成15年版を所蔵しています。「県外在住名士職業住所一覧（全国及び満鮮海外迄全部）」等が掲載されています。

2 北海道への移住について調べる

新潟県から北海道へ移住した人々に関する資料です。江戸～明治期の移住を主にしたものが多くですが、大正・昭和期の移住について取り上げたものもあります。

◎移住の歴史について

- ・『新潟県史 通史編7 近代2』 新潟県／編 新潟県 1988 [N200/N724/7]
p338～344 「移民と出稼ぎ」
- ・『長岡市史 通史編』下 長岡市／編 長岡市 1996 [N222/N18/T-2]
p164～171 「第四節 北の大地の長岡人」
- ・『松之山町史』 松之山町史編さん委員会／編 松之山町 1991 [N231/Ma84]

p 8 4 5 ~ 8 5 0 「四 北海道移民」

・『**新北海道史**』第4巻 通説第3 北海道／編 北海道 1973
[211/H82/4]

p 2 2 9 ~ 2 3 0 「北越殖民社の保護」

・『**新札幌市史**』第2巻 通史2 札幌市教育委員会編 札幌市 1991
[211.5/Sa68/2]

p 8 6 ~ 9 1 「新潟での募集」「移民の出発・到着」

・『**北海道の風土と歴史**』 高倉新一郎、関秀志／著 山川出版社 1977
[211/Ta38]

p 1 3 4 ~ 1 3 7 「移民の多様性」

・『**新潟史学**』第15号 新潟史学会 1982 ※雑誌

p 2 9 ~ 4 7 「北海道移民経営の特質についての一考察 北越殖民社の経営形態を中心にして」

・『**近代北海道の開発と移民の送出構造**』 平井松午／著 札幌大学
経済学部附属地域経済研究所 2006 [611/H64]

p 2 0 「郡市別統計からみた『移民』他出地域の特色」

・『**拓地殖民要録**』上巻 北海道庁／[編] 竜溪書舎 1994
[602/Me25/165]

p 9 9 「明治三十八年中来住往住人口府県職業別表」

◎移住した人々について

・『**北海道開拓功労者関係資料集録**』上・下巻 北海道総務部行政資料室／編 北海道 1971・1972

[R281.1/H82/1~2]

上巻 p 3 1 「伊藤亀太郎」、p 1 6 4 「関矢孫左衛門」など

* 5 0 音順で掲載されていますが、出身地別索引等はありません。

・『開拓の群像』上・中・下巻 北海道総務部行政資料室／編 北海道 1969 [211/H82/1~3]
上巻 p 113~118 「野幌の北越殖民社 関矢孫左衛門」、下巻 p 23~28 「碓氷勝三郎 かにかん海外へ」、下巻 p 66~72 「中川清兵衛 ビールことはじめ」など

・『北海道の夜明け』 北海道総務部文書課 1965
[211/H82]
p 175~189 「森源三 越後からきた農学校長」

・『ひらけゆく大地』下 北海道総務部文書課／編 北海道 1966 [211/H82/2]
p 105~122 「今井藤七 正札販売の開祖」、p 157~171 「伊藤亀太郎 建築ひとすじのあゆみ」

・『のびゆく北海道』上 北海道総務部文書課／編 北海道 1966 [211/H82/1]
p 115~131 「大滝甚太郎 商工界の旗がしら」、p 151~168 「堤清六 北洋にいどむ」

・『ほっかいどう百年物語』上・下巻 STVラジオ／編 中西出版 2018 [281.1/Sa68/1~2]
上巻 p 20~34 「伊藤亀太郎」、下巻 p 255~269 「中川清兵衛」など

・『移住者成績調査』第1編・第2編 北海道庁第五部殖民課／[著] 竜溪書舎 1995 [602/Me25/287~288]
第1編 p 157~164 「近藤角太郎」、p 321~322 「本間福次郎」、第2編 p 52~61 「関矢孫左衛門」、p 79~81 「山田四郎治」、p 129~131 「柳町静一郎」、p 183~188 「岩野長藏」

*各人の略歴や功績が紹介されています。なお、第1編の目次には出身地の記述はなく、第2編は目次に掲載頁の記述がありません。

・『贈従五位松川弁之助君事蹟考』 風間正太郎／著 松川藤陰 1930 [004/79] デジタル化済み。

・『三島億二郎伝』 今泉省三／著 覚張書店 1957 [N289/Mi53] p420～541 「第十一章 北海道の開拓」「第十二章 拓殖経営の苦心」など

- ・『評伝関矢孫左衛門』 石村義典／著 関矢信一郎 2012 [N289.1/Se43]
- ・『関矢孫左衛門』 磯部定治／著 新潟日報事業社 2007 [N289.1/Se43]

*当館ホームページ内の「郷土人物／雑誌記事索引データベース」
[URL:<https://opac.pref-lib.niigata.niigata.jp/jz/opac/search-detail.do?lang=ja>] で人物名を検索すると、その人物について記述がある資料のタイトルとページ数を調べられます。

3 満州への移住について調べる

新潟県から満州へ移住した人々に関する資料です。移住の概要から引揚げまでの歴史、移住した県民の名簿、体験談等があります。

◎移住の歴史について

- ・『新潟県満州開拓史』 高橋健男／編・著 高橋健男 2010 [N222.5/Ta33]

*新潟県送出の全満州開拓団・義勇隊開拓団に関連する資料・情報を集め、戦後の引揚者の生活再建や体験談等も収録した、新潟県から満州移住への歴史を網羅した資料です。

- ・『帰ってきたニッコウキスゲ』 高橋健男／著 創英社 2016 [N334/Ta33]

*新潟県満州建設勤労奉仕隊、新潟県在満報国農場について取り上げた資料です。

- ・『いくさ、あらずな』 高橋健男／編著 新潟日報事業社 2015 [N222.5/Ta33]
- *新潟県送出の集団第九次二龍山開拓団と、その一員であり元在満国民学校長であった深田信四郎氏について取りまとめた資料です。

- ・『満州開拓民悲史』 高橋健男／著 批評社 2008 [N222.5/Ta33]
- *佐渡開拓団、新潟・清和開拓団についての記述があります。

- ・『満洲建設勤労奉仕隊点描記』 野田良雄／著，高橋健男／編 新潟日報事業社 2008 [N916/N92]
- *新潟県満州建設勤労奉仕隊として参加した野田氏の手記を再編したものです。

- ・『幻の松花部隊』 高橋健男／著 文芸社 2011 [N210.7/Ta33]
- *新潟県送出の第五次豊穰義勇隊開拓団員たちを中心に、彼らが組み込まれた「松花部隊」の全貌を追う資料です。

- ・『赤い夕陽の満州にて』 高橋健男／著 新風舎 2006 [N222.5/Ta33]
- *「第三章 満蒙開拓青少年義勇軍の実際」等で、新潟県第三次義勇軍について取り上げられています。

- ・『新潟県標準農村関係者満洲開拓地視察報告』 神田新次／編 神田新次 [1944] [N334/Ka51]
- *新潟県の視察団が昭和十九年に満州を視察した際の記録です。

- ・『教師と満蒙開拓』 高橋健男／編著 新潟日報事業社（発売）2019 [N334/Ta33]
- *新潟県の教師たちと満蒙開拓移民送出の関係について取り上げた資料です。

・『満州開発四十年史』上・下・補巻 満史会／編 満州開発四十年史刊行会 1964～1965

[222.5/Ma47/1・2・ホ]

*補巻のp209～238には「省別日本内地人開拓一覧表（昭和18年12月現在）」が掲載されています。

・『満州開拓史』 満州開拓史刊行会／編 満州開拓史刊行会 1966 [J611/Ma47]

*p221～226「分村・分郷開拓団名一覧表」等に新潟県から移住した開拓団の情報があります。

・『新潟県終戦処理の記録』 新潟県民生部援護課／編 新潟県 1972 [N369/N72]

p23～26「第二節 終戦時における在外邦人の状況」

・『新潟県史 通史編』9 現代 新潟県／編 新潟県 1988 [N2*00/N724/9]

p138「表41 本県の組織的移住者の状況」

p141「表43 都市別引揚者数（昭和23・7現在）」

・『新潟県史 資料編』19 近代 新潟県／編 新潟県 1983 [N2*00/N724/S-19]

p877「一〇 新潟県からの満州移民送出状況」

・『「満州移民」の歴史社会学』 蘭信三／著 行路社 1994

p59「表2-6 都道府県別満蒙開拓送出ベスト10」

◎移住した人々について

・『人名事典「満州」に渡った一万人』 竹中憲一／編著 皓星社 2012 [R/281/Ta64/]

*50音順で職業・住所・生年・出身地・最終学歴と経歴が掲載されています。本編と索引編の二冊があり、索引編には出身地別の索引もあります。

・『郷土なかさと 村史編さん史料』第6集中里の満洲移民特集 中里村史編さん委員会／編 中里村教育委員会 1987

[N2*27/N42/6]

*移民事業の概要とともに、関係者の手記・体験談が多く掲載されています。

・『町史こぼれ話』第5集 川西町史編さん室／編 川西町史編さん委員会 1984 [N2*27/Ka96/5]

・『津南町史編集資料』第16集 津南郷の満州移民 津南町史編集委員会／編 津南町史編集委員会 1982

[N227/16/16]

・『新潟県人鮮満名鑑録』 河田鶴三郎／編 越佐新報社鮮満支局 1926 [貴004/甲26]

*朝鮮半島および満州で暮らしていた新潟県人について、氏名や出身地、現住所、職業、略歴が掲載されています。

4 ハワイへの移住について調べる

・『ハワイ島日本人移民史』ヒロタイムス社／編 ヒロタイムス社 1971 [334/H45]

*第六部に「名簿」が掲載されています。また、巻末には「日系人の出身県別・島別人口（1960年現在）」があります。

・『移民物語 弁当からミックスプレートへ』 新潟県立歴史博物館／編 新潟県立歴史博物館 2002 [N334/N725]

*日本全体からハワイへの移住者についてと、新潟県からの海外移住全般について取り上げています。

・『布哇在留新潟県人略歴写真帳』 木村寅吉／編 木村薬舗 1921 [貴004/甲23]

*写真の他、各人の略歴も掲載されています。

・『20世紀にいがた100SCENE』下 新潟日報社／編 新潟日報事業社 2000 「N2*00／N726／2」
P136～P139

5 南米への移住について調べる

・『新潟県ブラジル移住者名簿 大地拓き実り豊か』 大橋醇吉／著
新潟県海外移住家族会 1996 [N334／O28]

*出身市町村別の索引もあります。また、参考資料として「ブラジルと新潟県の交流101年史」等も掲載されています。

・『ブラジル新潟県人会名簿』 ブラジル新潟文化協会／編 ブラジル新潟文化協会 1982 [N280／4]

・『新潟県人苦闘の記録 ペルー移民のパイオニア』 松田時次／著
新潟県海外移住家族会 2000 [N334／Ma74]

*巻末に「第一回日本人ペルー移民新潟県出身者名簿」があります。

6 その他の地域への移住について調べる

・『朝鮮新潟県人会名簿』 河田如洗／編 朝鮮新潟県人会事務所
1931 [貴004／甲26]

*朝鮮半島および満州で暮らしていた新潟県人について、氏名や出身地、現住所、職業、略歴が掲載されています。

・『日露戦争とサハリン島』 原暉之／編著 北海道大学出版会 2011 [N229.2／H31]

p345～365 「第11章 日露戦後の環日本海地域における樺太 新潟県実業視察団を通じた考察」

令和2年3月

新潟県立図書館 作成

新潟市中央区女池南3-1-2

TEL 025-284-6001 (代表)

<https://www.pref-lib.niigata.niigata.jp/>